

法務委員会 質問要旨

2016年10月19日

民進党 階 猛

1. 共謀罪について（法務大臣）

- ① 共謀罪法案につき大臣所信で言及しなかったのはなぜか

- ② 国際組織犯罪防止条約を締結するために共謀罪法案の成立は絶対必要なのか
- ③ テロ目的の共謀罪は上記条約とは関係ないのではないか
- ④ 一部報道にある新たな政府案は実在するのか
- ⑤ 次期国会において共謀罪法案は提出される可能性があるか

2. 隠しカメラ事件について

- ① 今回の隠しカメラ設置について法的にどのような問題点があるか
(警察庁)
- ② 隠しカメラや盗聴装置の設置で刑事訴訟法197条に抵触する事案は他に
なかったのか (警察庁)
- ③ 必要性、相当性が認められるための具体的基準を定めるべきではないか
(警察庁)
- ④ 刑事訴訟法所管大臣として、197条の違法、不当な運用がなされたこと
をどう考えるか (法務大臣)

3. 犯罪被害者等の保護・支援について

- ① 某著名人が死刑賛成論者につき「殺したがるバカども」と評したことを
どう思うか

(法務大臣)

- ② 死刑執行につきいかなる姿勢で臨むか (法務大臣)

- ③ 犯罪被害者の個人情報公開基準はどうなっているか (警察庁)

- ④ 被害者側に情報公開の決定権を与えるべきではないか

(警察庁、法務大臣)

4. 憲法教育について

- ① 憲法教育はどのように実施しているか (文部科学省、法務大臣)

- ② 立憲主義や表現の自由の優越的地位など憲法の基本的部分につき十分な
教育がなされていないのではないか (法務大臣)

- ③ 憲法改正につき国民投票をする前に、憲法教育を充実させるべきではな
いか (法務大臣)

5. その他大臣所信に関する質問

以 上